

中央小ものがたり

令和3年7月19日

中央小学校

発行 石司 貴弘

やさしく かしく たくましく



日一日 歩一歩の 積み重ねで のびゆく 子どもたち

暑さも徐々に厳しくなってきたこの頃ですが、一心に学びに集中する子どもたちの姿をご覧ください。休み時間には、汗をかいて元気に遊ぶ一方、学習ではこんなにも集中して取り組むことができます。

学習の中では、次のような場面があります。

- ☆担任や友達の話 **聴く**
- ☆提示される学習資料 **見る**
- ☆解決に向けて **読む・書く・考える**
- ☆わかったことや感想を **言葉で伝える**
- ☆定着させるために **繰り返し練習する**

幼稚園や保育所、こども園の生活では、自分の興味・関心があることに没頭できるある程度の自由度があります。いっぽう、小学校では、

- ①国語や算数などの教科等の時間が割り当てられていて、「好き嫌いに関係なく」取り組まねばなりません。…内容の制約
- ②授業時間（45分）は継続して取り組みます。…時間の制約

などの学びの条件が加わります。

担任は、子どもが興味を抱くような動機付けに工夫を凝らします。子どもたちはそれに応え、学びに没頭しています。特に、一年生の子どもたちは、入学以来72日間の学校生活を通して、基本的な学びの“型”を身に付けてきました。この、経験によって身に付けた学び方が、家庭での学習にも必ず生きてくると信じます。

1学期の学びの成果について、担任から通知表でお知らせいたします。努力をしたこと・向上したこととあわせて、今後の課題をお伝えする場合があります。ご家庭でも称賛と励ましをいただき、夏休みや2学期の学習に意欲を高められるようご支援をお願いします。